



教育委員会委員に
村岡 満子氏
教育委員会委員の
任期満了に伴い、村
岡満子氏（鳩ヶ丘在
住）を任命すること
について同意しまし
た。

町政を問う!

一般質問 11議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

日坂和久 議員

- 1 デマンドタクシーの町外運行・土日運行について
- 2 通学路の安全対策について
- 3 盛土造成地について

大賀広史 議員

- 1 官製談合事件
- 2 ごみ焼却施設に係る周辺対策費が交付停止となった件

関根清隆 議員

- 1 移住政策・空家対策について
- 2 埼玉西部環境保全組合からの周辺対策費の減額について

野田小百合 議員

- 1 HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）について
- 2 新型コロナウイルス感染者等の福祉的支援について
- 3 鳩山町におけるゼロカーボンに向けての取り組み

松浪健一郎 議員

- 1 町民が抱える車の維持費、経費の削減、利便性の向上のためのカーシェアリングの民間会社の誘致を提案する
- 2 将来の国保財政の安定化策について
- 3 町の活性化のための、梅沢運動場の人工芝化と、スケボーパークの建設を提案する

石井 徹 議員

- 1 埼玉西部環境保全組合議会で周辺対策費2億円の組合基金戻入の補正予算が可決されたことについて
- 2 北部地域活性化事業の2施設の現在の利用状況他について
- 3 町内の河川内の現在の状況について

森 利夫 議員

- 1 官製談合が及ぼす北部地域活性化事業等について
- 2 今宿仮宿地域の企業誘致について

中山明美 議員

- 1 自然災害に備えて
- 2 コロナ感染拡大に対応するために

根岸富一郎 議員

- 1 みなし道路など狭い道路について
- 2 上熊井農産物直売所のプレオープンについて
- 3 新型コロナについて

小鷹房義 議員

- 1 成年後見人制度について
- 2 学校通学路はどのようにして決められてきたのか伺う

石井計次 議員

- 1 庁舎周辺環境について
- 2 農村公園について
- 3 営農支援策について



日坂 和久 議員

デマンド交通

町外・土日運行の条件は整ったのか

令和4年度から運行可能の想定だ

「コッコツと交通の利便性を良くしたい!!!」

デマンドタクシー町外・土日運行

問 かねてより提案等をしている町外・土日運行だが、準備はいかがか。

答 坂戸につきい地区と北坂戸付近への運行は、台数も増やし、令和4年度から運行予定。

問 につきい地区は乗降場所を3箇所設置する予定だが、店舗等の理解は。

答 2箇所は内諾を得ている。1箇所は社内決裁待ちだ。

問 交通の利便性は、町民福祉の向上のうえで重要課題だ。循環バス停留所まで歩行できない方も増えている。循環バスとデマンドタクシーの置き換えにつき見解を求め。

答 循環バス利用者が激減だ。デマンドは循環バスより経費も少なく、望ましいと考える。

通学路安全対策

問 毎年同じ危険箇所が示され、危険の理由は自動車の速度超過だ。速度抑制策が最良の安全策と考えるが、いかがか。

答 自動車の速度抑制は

安全対策のポイントだ。

問 路面ペイントで、運転者が速度抑制するののか。

答 ハンプ等道路環境整備も検討する。

盛土造成地
問 我々の居住地が、安全安心と立証いただきたくて伺っている。優先度評価の現地踏査は、どこで行うのか。

答 例として、松ヶ丘2から南方向、松ヶ丘1、鳩ヶ丘1にかけて。

問 石坂地内、産廃を含む盛土崩落現場が無残な状況だ。強い指導を願うが、いかがか。

答 継続した文書指導等強力に指導する。



デマンド町外・土日運行ができた後、次の交通対策は

2億円の交付停止

鳩山抜きで進められたのか

鳩山以外の構成首長の指示による

町長が先頭に立って困難に向かう姿勢を



大賀 広史 議員

官製談合事件
問 その後、裁判の進展は。

答 9月1日の公判において、本町の元職員は公訴事実を全面的に認め、理由として過去にも教え

問 ことがあり、断りづらかったと述べたそうだ。

問 起訴された2件以外にも不正があったという事はようだが、第三者委員会は立ち上げたのか。

答 5人の有識者の意見を聞きながら、再発防止策を作成していく。

問 副町長は以前、仲間を疑うようなことはしたくないと発言したが、入札執行の責任者として認識が甘いのでは。

答 決してそのようなこととはなく、今後は入札監視委員会を設置し、不正があった場合、警察に通報するような徹底したルールを作っていく。

地元対策費の交付停止

問 事の経緯を伺う。

答 1市3町でごみ処理業務を担う、埼玉西部環境保全組合から鳩山町に対して、官製談合事件や

入札執行制度等への疑義があり、今年度分の周辺対策費の交付を認めない決定がなされた。

問 予定されている、2億円の地元対策事業はどうなるのか。

答 一時的に自主財源に振り替えるが、早急に組合に再交付を認めてもらったうえで、着実に地元対策事業を進めたい。

問 町長が、他の首長との意思疎通を密にとつておくべきではなかったか。

答 今後は状況報告等、丁寧に努めたい。

問 地元や組合から逃げずに先頭に立つべき。

答 ピンチをチャンスに変えていく決意で臨む。

官製談合事件を受けて地元対策費保留

鳩山町への2億円

鳩山町内でごみ焼却施設建設を進める埼玉西部環境保全組合1市3町(鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、鳩山町)は、支出予定だった地元対策費2億円を保留することに決めた。官製談合事件に加え、以前から鳩山町が入札で指名競争入札と一般競争入札をあいまいにし、変更契約が多い事などが指摘された。

令和3年8月12日付け朝日新聞より抜粋

関根 清隆 議員



空き家問題と
移住推進は
喫緊の課題

空き家・移住推進

他自治体事例を参考に移住推進を 補助制度等、前向きに進めていく

問 空き家対策・移住推進対策は。

答 空き家の除去や残置物の処分のため、補助制度の創設や、新築の促進で子育て世代を呼び込む事業等を検討している。

また、動画やデジタルブック、SNS等、宣伝事業で町の知名度をあげ、移住希望者の興味・関心を高め、「空き家バンク」や「空き家ツアー」で成約を増やし、最終的に移住人口増加を図りたい。

問 東京都奥多摩町や茨城県境町では、何年か賃貸後、不動産が自分のものになる制度など、移住者に魅力的な制度で、定住促進に力を入れている。鳩山町でも、空き家を買取り、同様の制度はできないか。

答 奥多摩町では、子育て世代、若者世代、田舎暮らし世帯向けの各種制度があり、月額2〜3万円で借りられる住宅や、空き家を購入しリフォームするために、最大200万円の補助を行っている。また、寄付された空

家を15年賃貸後、譲与される制度がある。この制度は鳩山町でも議会を通れば可能と思われる。

しかし、鳩山町では、空き家の寄付は無いので、取得には財源が必要となり、議論を要する。また、空き家の処分を急ぐ所有者が少ないためか、賃貸や売却の物件数が少ない。

問 移住者ワンストップサービス。即ち、リモート面談から入居後の各種相談までサポートする組織体制はできないか。

答 現在の移住推進センターを活かし、連携体制を構築するなど、今後研究していく。



奥多摩町の動画の1コマ
都心までは2時間

野田小百合 議員



副反応被害者が今も
苦しんでいます。接種の
前によく考えて。

HPVワクチン

副反応などもしっかり情報提供を リスクも周知し、説明する

問 町が周知した経緯は。

答 国からの通知を受け、中1から高1の女子211人に、リーフレット概要版と町の文書を送った。

問 反応はどのようか。

答 保護者から問い合わせが数件。積極的勧奨でなく、副反応について充分理解した上で、接種を検討して欲しいと話した。周知してから令和3年8月までに5人が接種。

問 リーフレット記載内容に副反応の記述が少ないなど、問題があるが。

答 リスクの部分をしっかり周知し、説明する。

問 ワクチンは何らかの改良が行われたのか。

答 改良した報告はない。

問 副反応の有効な治療法は見つかったか。

答 新しい治療法が出た報告はない。

問 ワクチンの有効性は最長9年。改善されたか。

答 改善されたと聞いていない。

問 積極的勧奨の再開に向けて動いていると聞く。町はデメリットも含めて情報を届けてもらいたい。

問 きちんと届ける。

答 支援はどのようか。

問 坂戸保健所がパルスオキシメーターの貸出しや、レトルト食品など生活用品をセットにし、業者委託で宅配し、要望があれば追加配送もする。

問 独自支援できないか。

答 坂戸保健所から協力依頼があれば、防災備蓄品などを活用し、迅速な対応を図りたい。

問 ごみ減量をどう進めるか。

答 ごみとなるもの自体の購入を減らすなど周知・啓発する。



副反応の情報などこちらをご覧ください

松浪健一郎議員



尿滴で
ガンの分かるなんて
スゴイ！

国保財政

N-NOSEの早期導入を！

前向きに検討する

問 町民が抱える車の維持費、経費の削減、利便性の向上のために、ファミリーマート裏の町営駐車場を利用して、カーシェアリングの民間会社の誘致を提案する。

答 検討の余地は十分にある。研究したい。

問 国保財政の安定化策について、がんは初期で見つかれば、医療費も安く完治する。健康診断でN-NOSEの導入、もしくは検査費用の補助金の導入を提案する。

答 N-NOSEとは、体長1ミリメートルの線虫の匂いを嗅ぎ分ける能力を利用し、人間の尿に含まれるがんの匂いに反応して、がん患者の尿には近寄る一方、健康者の尿からは離れるという特性を利用して、がんの有無を判定する画期的な検査方法。メリットは、採尿という身体の苦痛がない方法で、全身のがんリスクの有無を高精度で調べられる。デメリットは体内にがんがあるとされても、どこにがんがある

のか、特定できない。現段階ではまだ町民向けに受診を勧める段階ではないと考える。今後情報収集して、前向きに検討したい。

問 町の活性化のための梅沢運動場の人工芝化とスケボーパークの建設を提案する。

答 近隣自治体で全面人工芝のグラウンドはないので、注目される施設になるのは間違いないし、活性化につながると思う。スケボーパークについても、整備は難しいが、場所の選定等、前向きに検討したい。



早期導入が待たれる
N-NOSE

不正事件の波紋

2億円減額で地元対策事業の行方は

改善策を講じ再交付受け執行へ

石井 徹議員



信頼されるよう
行政運営を
チエックします

埼玉西部環境保全組合議会で周辺対策費2億円の減額修正予算が可決されたことについて

問 このことについて町はどうとらえているか。

答 保全組合より、本町の官製談合事件の発生に伴う地元対策費の充実に起因し、本町の業務執行体制を含めた公平、公正な入札制度の運用に對し問題の指摘があり、改善策が講じられるまで、一時的に交付が見送られた。町は改善策を講じ、保全組合構成市町及び組合議員等の理解を得て、改めて交付金を受けられるよう努めていく。

問 今後どのように進めていくのか。

答 公平公正な入札制度の確保策、再発防止策等の報告書をまとめ、9月中旬に中間報告書として組合に提出、その後に必要な会議の了承をいただき改めて交付金を得られるように取り組んでいる状況であり、この了承を得られた時点で地元対策事業を執行したい。



協定書通りに地元対策事業の執行を望む

北部活性化事業の2施設について

問 泉井交流体験エリアの活性化について、建設前のように地元との協議を進めて充実化を図っては。

答 コロナウイルスの感染拡大で協議はできてない。今後、指定管理者を含め地域協議を進めたい。

問 上熊井農産物直売施設について、建物も、運営費も住民の税金で賄われており、住民サービスとしての価格等の考えは。

答 地域の営農支援の取り組みでもある。今後は出荷者協議会を組織し、適切な価格の設定を考える。

森 利夫 議員



地元対策費用を町税で負担するなんて許せるのか

官製談合事件

地元対策費2億円が皆減の影響は

事業執行財源を一般財源に振り替え

問 埼玉西部環境保全組合議会において、周辺対策交付金2億円を皆減した議案が上程されるまでの過程は。

答 本町を除く1市2町の正副管理者の指示により、事務局が補正予算として編成した。後日開催の正副管理者会議で、小峰町長は議案とするための協議に反対をしたが、官製談合事件発生を理由に、議案とすることが決定した。

問 本町を除く正副管理者の指示、という点が問題であるが、町長はこの状況をいかに考えるか。

答 私を除いての、正式な正副管理者会議は、開催できないと考える。従って鳩山町を除く1市2町の首長会議が行われ、管理者が組合事務局に指示したと解釈する。

問 2億円の地元対策費が復活するよう、最大限の努力を続けて欲しいがいかがか。

答 再発防止策をしつかりとまとめ、改めて組合にお願いをする。

問 官製談合事件の責任は誰が、いつどのようになっているのか。

答 町長、副町長、関係課職員等の責任であり、処分は有罪が確定した時が好ましいと、弁護士から言われているが、適切な時期に判断する。

問 公判で被告人は、前にも価格を教えたことがあると、供述しているそうだが内容は。

答 過去に教えた工事は給食センターである。

問 予算化している地元対策事業費の資金繰りは。

答 交付金の2億円を事業財源としている地元対策事業を一般財源に振り替える。



公判で工事価格の漏えいが判明した給食センター

中山 明美 議員



誰にとっても人ごとではないものね

コロナ対策

自宅療養者支援はできないか

県との協定、支援体制に取り組む

問 感染拡大のため、保健所では、手が回らない状況になっている。不安を抱える自宅療養者も多い。

保健所が兼ねている、宿泊・自宅療養者支援センターの代わりにできることはないか。

答 町では、プライバシー保護の観点などから、県の報道発表以外の情報を得ることができないため、感染者が誰か、現在どのような場所で療養しているかなど詳細を知ることができない。

町としてできることはないが、県では、新たに2事業者に支援センター業務を委託し、3事業者とし、県が直接「コントロール」できる体制に改め、感染者の健康観察を行うとともに、医療機関との調整を行い、自宅療養者等の安全確保に努めること。

問 9月6日付で厚労省から、「自宅療養者等に係る個人情報提供等に関する取扱いについて」という通告があったと聞

いたが。

答 市町村が生活支援を行うために必要な個人情報の提供は、人の生命または身体の保護のため、緊急の必要があるときと考えられる。このため、個人情報の利用及び提供制限の例外規定の適用を検討していただきたい旨の通知である。

県は、この6日付の通知を踏まえ、今後、個人情報の提供を希望する市町村と協定を締結する。

町長から県との協定の準備、町としての支援体制の準備に取りかかるよう指示を受けた。



自宅療養者に配布されたパルスオキシメーター

根岸富一郎議員



道路に障害物は
よくないねー

みなし道路

複雑なので広報を

町のホームページなどで知らせる

みなし道路

問 町には「みなし道路」がどれくらいあるか。

答 156路線。

問 交通の妨げとなる障害物などが置かれる「みなし道路」では、町が撤去するのかわ。

答 民地の物を撤去することになるので困難。

問 みなし道路を指定する人は誰か。

答 川越建築安全センター東松山駐在の担当職員。

問 地権者と町などがやるべき事を広報で知らせてほしい。

答 町のホームページ等で周知を検討したい。

プレオープンの上熊井農産物直売所

問 地元農産品が少ない、値段が高いなどの批判がある。農協の直売所を造った時のように、「団体を育てた」経験などを参考にすべきではないか。

答 指定管理者からも「販路の拡大」など、提案を受けている。重要なことだ。

問 北口入口付近の増設などの要望はどうするの

か。

答 指定管理者と町で締結した基本協定書に基づき協議する。

65歳未満の人の新型コロナウイルス対応

問 65歳未満の人の感染者が増えているが、どう考えているか。

答 個人情報であり、県と協定を結び、坂戸保健所と連携し、必要に応じて自宅療養者の生活支援を実施したい。

問 学級閉鎖はあったか。

答 当町にも8月27日付で国から県を通して「ガイドライン」が来た。現時点では、学級閉鎖は実施していない。



いい町をつくらう！

成年後見

年をとって将来が不安

成年後見と任意後見制度がある

後見制度

問 成年後見制度とは何か簡単に説明をお願いする。

答 認知症、精神障がい、知的障がいなどの理由により、判断能力が十分でない方の預貯金の管理などや、日常生活での様々な身上監護において、本人の権利を守ることで法律的に支援する制度。

問 利用者の状態によって受けられる支援が違うのか伺う。

答 判断能力に応じて「後見」「保佐」「補助」の3つに分けられている法定後見制度と、任意後見制度の2つの制度がある。

問 任意後見制度とはどのような制度か伺う。

答 本人の判断能力があるうちに、将来に備えて自分で任意後見人を選ぶ。申し立てから後見開始までにかかる期間はどのくらいか。

答 家庭裁判所に申し立ててから3カ月程度が必要と言われている。

通学路の決まり方

問 誰が主体となって行っているか伺う。

答 学校が主体となっているが、実際には教育委員会と連携し、外部機関の意見等も参考に決めている。

問 八街市で発生した小学生の交通死傷事故で、本町の取った行動はどのようなであったか伺う。

答 教育委員会事務局とまちづくり推進課、産業環境課職員、駐在署の署員2人も参加して、通学路上の危険箇所の一覧表を基に、通学路安全総点検会議を行った。

こんな方に成年後見制度

- 任意後見:** 将来、認知症になった時に、財産の管理等が心配! 財産管理や契約等を支援する成年後見人を選んでおける。
- 法定後見:** 判断能力が不十分で、契約や手続がとどこおる! 成年後見人等が本人に代わって、契約や手続をしてくれる。
- 任意後見:** 物忘れがひどくなり、だまされてお金をくり返す! 成年後見人等が不当な契約を取り消してくれる。
- 法定後見:** 正しい判断ができず、不当な契約を結ばされる!

厚労省 配布チラシより

石井 計次 議員



芝生広場に替りテールベンチ憩いの場を提案

農村公園

ジャブジャブ池、今後どうする？

今後の活用は難しいと考える

問 ジャブジャブ池の再活用には水揚げポンプ、ろ過機等、経年劣化により活用には費用を要する。今後の活用の可否を伺う。

答 浄化装置、付帯設備が経年劣化で相当な修繕費が見込まれる。
 ②衛生上有害のある状態
 ③適切な管理が行われていない。
 ④放置することが不適切な状態。

問 ジャブジャブ池の再活用には水揚げポンプ、ろ過機等、経年劣化により活用には費用を要する。今後の活用の可否を伺う。

答 浄化装置、付帯設備が経年劣化で相当な修繕費が見込まれる。
 ②衛生上有害のある状態
 ③適切な管理が行われていない。
 ④放置することが不適切な状態。

問 撤去して芝生広場にすると、検討できないか伺う。

答 現時点では、県のガイドラインをチェックしていないが、改めて確認し進めていく。

問 提案の芝生広場への展開について農村公園全体のあり方等、検討する役場正面玄関西側の空き家について

答 「特定空き家」の認定について、事前に所有者に対して「義務と責任」についての事前連絡。早期解消に取り組んではいかがか。

問 「特定空き家」の認定について、事前に所有者に対して「義務と責任」についての事前連絡。早期解消に取り組んではいかがか。

答 空き家対策特別措置法第2条第2項の定めが4点ある。
 ①倒壊等の危険性がある。



多額の補修費を要するジャブジャブ池

ご意見・ご感想 いただきました！

傍聴アンケートより

- 議会だよりをもっと見やすく。決定事項を簡潔にまとめるなど。
- 町民に対し、定期的に議会報告の場を持った方が良いのではないかと。コロナ禍ですが、知恵を出して対策をして。直接、議員と意見交換したい。
- 他自治体の住民ですが、いろいろな議会を傍聴しています。鳩山町議会は早稲田大学マニフェスト研究会の議会ランキングに出てこないのですが、私の知る限り、議会改革や議会の透明性が、県内No.1だと思い、常に注目しています。議会基本条例ができれば、更に良い議会になると思います。今日の議会はすばらしかったです。『二元代表制は何か』を教えられた気がします。(17日の本会議)

～あなたに関心のあることは～

- ・空き家問題、デマンドタクシー、見守り・支え合い体制、健康増進対策、介護政策その他、福祉に関する対策全般、人口減対策
- ・オープンな議会
- ・町債残高が多いこと、町営路線バスの運行

クイズ 感想より

- 空き家の敷地内の草木が伸び放題になっている。何とかならないかと思う。
- 官製談合事件があったことは、残念に思います。
- 公園にテープが張ってあり、心痛みます。1日も早くコロナが去ってくれることを切に望みます。子どもたちの元気、1日も早く！！
- 今までに議会傍聴の経験はないが、「議会だより」に細かく載せていただいているので、各議員の取り組みを感じさせてもらっている。特に町政を問う（一般質問）の各議員からの発言に興味を持っている。
- 編集後記に書いていたように、私もオリンピックに反対でした。反対の多い中、どうして開催するのか、開催できるのか違和感ばかり。国民の声を聞いてくれる場はどこにありますか？

☆たくさんのご意見など、ありがとうございました。真摯に受けとめ、今後も議会活動に活かしてまいります。